（1）　（明治25年3月28日第3種郵便物認可）　THE J[illegible]O SHIMBUN　平成元年（1989年）8月3日　（木曜日）　第33944号　（日刊）

上毛新聞

発行所（〒371）前橋市古市町1-50-21
上毛新聞社
電話 前橋(0272)51-4341(代表)
夜間・休日電話
(編集)4343・4344
(広告・販売・事業)4392
(出版)4347
(制作)4345 (発送)4363

© 上毛新聞社 1989

8月1日リフレッシュオープン
政府登録国際観光旅館
流れのままに…
白雲閣
伊香保温泉　予約☎0279(72)2680(代)

前橋

今秋にも協会設立

8団体が中核に

民間主導で国際交流

国際化社会に対応した市民レベルの交流組織をつくろうと、前橋市で民間主導の「国際交流協会」（仮称）の設立構想がふくらんでいる。国際交流に関係する諸団体が一堂に集まり、市内の交流窓口を一本化、外国人の受け入れや情報提供、市民の啓発など国際化社会に必要な各種事業を実施しようーという狙い。近く市や市教委など行政にも働きかけを進め、今秋の設立を目指すが、民間主導型のこうした組織は県内になく、市でも全面的にバックアップする方針でいる。

同協会の設立に動いているのは、前橋商工会議所、同青年部、ユネスコ協会、青年会議所、群大国際交流学術委員会など八団体。このほか日中友好協会、日独協会、日仏協会など市内の関係団体に意向打診、参加を呼びかけている。

中心になっているのは商工会議所の国際交流委員会やユネスコ協会で、中でも国際交流講座やボランティア養成など、市民レベルの事業を実施しているユネスコ協会が熱心に取り組んでいる。この背景[illegible]ントホールで世界自転車選手権大会が開催されることや、同ホールの完成に伴って国際会議など外国人の訪れる機会が増大することなどがあげられる。

設立構想によると、[illegible]目的には①市民の国際[illegible]の拡大②新たな市民文化[illegible]造③世界平和への貢献[illegible]を掲げ、主な事業とし[illegible]の観光、文化案内など[illegible]る人材の養成と派遣「[illegible]絆と国際交流に関する[illegible]情報資料の発行」―な[illegible]業計画として、国際交流セミナーやホームステイ、通訳の登録・あっせん事業、外国語の研修会、著名講師の講演会、相談コーナーの開設、市内の英文案内板や外国相談店の設置―など。さらに長期事業計画として、都市交流や小・中・高校生の海外派遣などに取り組むことにしている。

また、市民が仕事や研修などで外国へ出掛ける際、その窓口として外国の受け入れ先の紹介やあっせんなどにも順次手を広げる方針。

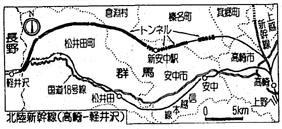
組織的には任意団体として[illegible]と市民の寄付[illegible]が、将来は先進都市の金沢や松山などの例にならって財団法人化を目指す考え。また、事務局は市役所かイベントホールを候補にあげている。

ユネスコ協会の中村宏会長は「まだ計画の計画段階で、関係団体に協力要請をはじめたところ。市内の窓口が一本化されれば、市民にも便利で、既存の団体の役割などを生かした形で組織づくりができればと思う」と話している。

北陸新幹線

高崎―軽井沢間が着工

軽井沢駅で式典



北陸新幹線（高崎―軽井沢）

北陸新幹線高崎―軽井沢間（四二・一キロ）の起工式が二日、長野県のJR信越本線軽井沢駅構内で行われ、優先着工問題と財源・地元負担問題などで揺れ続けた整備新幹線のトップをきって工事がスタートした。本県側は今月から沿線地元住民に対する地区別説明会に入り、順調にいけば九月末の安全祈願祭、本格着工の運びとなる。高崎―軽井沢の工期は六年間の予定で、事業費は車両を別にして一千九百五十八億円（昭和六十二年度ベース）が見込まれる。

起工式には、岡田宏・日本鉄道建設公団総裁、住田正二・JR東日本社長、吉村午良・長野県知事ら主催者側代表をはじめ、森田一・運輸政務次官、島村宜伸・衆議院運輸委員長、細田吉蔵・自民党整備新幹線建設促進特別委員長ら多数が出席、くわ入れ式を行い工事の安全を祈った。

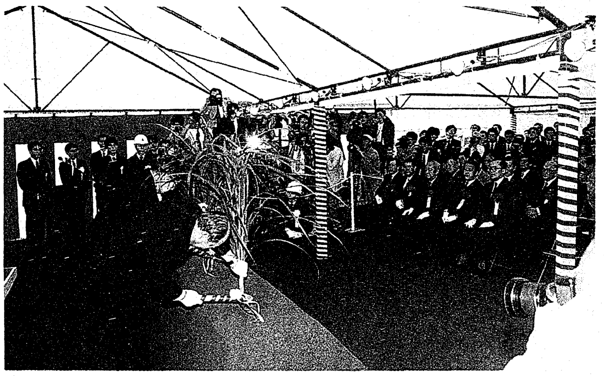
本県からは町田輝夫・県企画部長、小野宇三郎・交通対策課長らが起工祝賀会に出席。工事スタートについて町田部長は「念願の新幹線であり大変、喜ばしい。しかし、並行在来線の代替輸送問題が未決着のまま残っているので、こちらにも全力であたりたい」と語り、冬季五輪誘致に向けて新幹線大歓迎ムードの長野県側とは一線を画した。

北陸新幹線高崎―軽井沢間が開業すれば、東京―軽井沢間は約一時間十分で結ばれ、現在の上野―軽井沢間約一時間五十分（特急）に比べ四十分間短縮される。

日本鉄道建設公団の工事実施計画によると、北陸新幹線の高崎駅と軽井沢駅は現在のJR高崎、軽井沢駅にそれぞれ併設、この間に新安中駅を新設。また、東京駅乗り入れに備え、東京駅に北陸新幹線用のホーム一面を増設する。

高崎―軽井沢間の路線の約六割はトンネルで、本年度は秋間トンネル（八・三キロ）など三トンネルの工事と安中市や軽井沢町などで用地買収を進める。

総工費のうち半分はJRが、残りは三五％を国、一五％を地元がそれぞれ負担することになっている。



安全を祈願してくわ入れをする関係者＝JR軽井沢駅構内

問題　調整難航は必至

[illegible]越本線横川―軽井沢間のは、今年一月に開催され府、自民党の検討委員会式決定したが、地元・碓松井田町の在来線廃止反対協議会（会長・武田弘松井田町長）は「新幹線の建設協力」について態度を保留。代替輸送に関しては、JR側がバス輸送を具体案として挙げているのに対し、県、松井田町は鉄路を残し、新車両の開発を求めていく構えで、今月中にも開始される運輸省、JR、群馬、長野両県の四者協議会の調整作業が難航するのは必至の情勢。

起工式後の記者会見で、森田運輸政務次官は、在来線廃[illegible]きるだけ早い時期に始めたい。代替輸送については地元要望も取り入れたい」、また、住田JR東日本社長は「四者協議会の場で地元意見をよく聴きたい」と述べるにとどまり、具体的な点については触れなかった。

主なニュース

- 新総裁に海部氏確実視（2面）
- 「毒入れる」と桃屋脅迫（3面）
- 韓国、金大中氏を拘引（4面）
- プール事故で2700万請求（16面）

対前年比で14・1ポイント上昇

前年度の農産物価格指数

農水省群馬統計情報事務所は二日、前年度の農村物価指数を発表した。それによると、六十年度を一〇〇とした農産物の総合価格指数は九九・八。購入品の総合価格指数は九八・七で、農産物では前年を一四・一ポイント上回り五年ぶりの上昇、購入品でも一・五ポイント上昇となった。

昨年は、米、畜産物の価格が低下したものの、前年より野菜が二四・九％、工芸農作物が一〇〇・三％、繭が四八・四％と本県の主要作物の価格が大幅に上昇したため、価格指数も上昇に転じ、ほぼ六十年度の水準に戻した。

購入物のうち農業生産資材では、円高の影響で光熱動力、肥料などが軒並み低下したが、畜産用動物の価格が前年に引き続き八・三％、飼料が三・九％上昇したため、一・五％の上昇。また生活資材では、食料が二・六％、教育費が一〇・〇％上昇したため、一・五％の上昇となった。

観光飲食物施設 建設で調査委

高崎市

市内にある食品関連企業の飲食物がすべて楽しめるユニークな観光施設の建設を計画している高崎市は、施設の概要を検討するため、このほど広域集客施設調査委員会（佐藤博会長）を発足した。

同施設は、札幌市の観光ビール園を視察してきた市議が、高崎市にも大手ビール会社の工場があることなどから、建設を提唱。本年度予算で初めて調査費千二百六十万円が計上された。

同委員会のメンバーは十人で、任期は二年。本年度は、先進地への視察（十月ごろ）のあと、具体的な検討作業に入る。

コンニャクボール 梅ジャム コイのうま煮

外国人好みの県産食品

県がテスト

米国販売の参考資料に

農産物、加工食品などの輸出の可能性を探るため県農政部が五月に実施した「外国人による食味嗜（し）好テスト会」の結果が一日までにまとまった。それによると、コンニャクボール、梅ジャム、コイのうま煮などが人気を集めた。同部では、この結果などを参考にしながら、第一弾として来年ロサンゼルスに開設のアンテナショップで販売する商品の候補を絞る。

テスト会は、県内外に長期滞在するアメリカ人、カナダ人、オーストラリア人ら二十八人を対象に実施された。出品された食品はマイタケ、シイタケなどの炊き込みご飯やコンニャク料理、漬物、ジャムなど七十品目。バイキング方式で好みの食品を食べてもらい五段階評価のアンケートに記入してもらった。

この結果、人気が高かったのはコンニャクボール、梅ジャム、のし鳥（白身）、コイのうま煮、ヤマメの薫製、焼き鳥（たれ）―など。コンニャクボールは回答のあった二十一人中、九人が「大変おいしい」六人が「おいしい」と答えたほか、梅ジャムでは、十三人中、十人が「大変おいしい」一人が「おいしい」と記入している。またコイのうま煮では回答した十四人全員が「大変おいしい」「おいしい」と評価している。

このほか、薫製などは比較的好まれ、菓子類では、磯部せんべい、コンニャクゼリーなども外国人の好みにあうようだ。

逆に、あまり好まれないものとしては、ミソ味の食品が挙げられるほか、同じコンニャクでも刺し身コンニャクなどは抵抗があるなど、加工の方法によって違いが出ている。

ロサンゼルスのアンテナショップは、本県をはじめとする七県が共同して十月から来年二月まで開設。本県は、来年一月六日から二十一日までの出店になる。同部では、今回の結果などを参考にしながら九月ごろまでに品目を決定するが、これまでのところコンニャクボール、梅ジャム、磯部せんべい、干しシイタケ、ヤマメの薫製、漬物などが有力品目として挙がっているほか、焼きまんじゅうの現地製造販売なども検討されている。

情報の拠点整備を

「都市構想」まとまる

伊勢崎市

伊勢崎市は、高度情報化時代に対応できる新しい街づくりを目指すため「情報文[illegible]都市構想調査委員会」（井田茂幸委員長、十九人）を発足させ、民間のコンサルタ[illegible]ト会社に調査を委託していたが、二日までに総合的な取り組み方などを盛り込ん[illegible]報告書がまとまった。それによると、「ヒューマン・ネットワーク」と「ニューメ[illegible]ィア・ネットワーク」を融合させた交流型定住社会の新しい伊勢崎をイメージ、[illegible]のキャッチフレーズとして「インコム・シティ・伊勢崎」を提言している。市で[illegible]この調査結果を基に、内部調整を図りながら委員会で実現へ向けて煮詰めること[illegible]している。

け[illegible]では、情報化時代に向の[illegible]橋のテレトピアや高崎し[illegible]テリジェント・シティ組[illegible]、各市で積極的に取り市[illegible]いる。しかし、伊勢崎市[illegible]うした国などの整備都ど[illegible]を受けていないことなり[illegible]、都市間競争の生き残取[illegible]の一環として、独自で[illegible]んできた。[illegible]一体で組織する構想調査[illegible]会は、昨年六月末にスタ[illegible]。東京の民間コンサルタ[illegible]会社に情報文化都市への基本的取り組み方などについて調査を委託していた。報告書は、総合的な取り組み方を示した「高度情報化都市構想」と、拠点整備などのあり方を提言した「情報文化都市構想」の二つに分けてまとめてある。

「高度情報化」では、情報化施策の方向として、先端的な情報機器を活用した「ニューメディア・ネットワーク」と、コミュニケーションを基盤とする「ヒューマン・ネットワーク」の共存を目指すべきとしている。

整備方法は、情報の拠点施設となるハード整備のほか、ソフトの開発、それを動かす行政内の体制や人材の育成―など三つの側面から取り組む必要がある、としている。

「情報文化都市」の基本構想では、伊勢崎の街づくりの拠点整備の三つのテーマとして「文化」「産業」「生活」を提案。それをイメージするキャッチフレーズは「インコム・シティ・伊勢崎」とした。

また、報告書では伊勢崎市のハード面の現状を見た場合、ニューメディア普及の核となる情報通信産業の基盤が整っていないと指摘。情報化推進には、情報拠点の重点的整備を取り上げている。それには既存の産業の高度化と新しい地域産業おこしの拠点ともなる研究開発を中心とする産業インキュベーター機能孵化（ふか）機能と、研修・展示・交流機能を併せ持った新しいテクノパーク（工業団地）としての整備が望ましいとしている。

一方、ソフト面では、情報処理スペシャリストの人材養成機関の設立や国際交流プログラムの開発と国際的な人材の発掘・育成などをあげている。

[illegible]山道路、9[illegible]に全線開通

[illegible]田町―佐久市

甘楽郡下仁田町から長野県佐久市に至る国道254号線「内山道路」の未開通区間四・五キロ（下仁田町南野牧―同荒船山）が完成、九日午後二時から内山道路一七キロが全線開通となる。

内山道路は、国道18号線と並ぶ本県と長野県を結ぶ幹線道路として、昭和四十六年着工。五十三年に内山トンネルを含む佐久市側一〇・六キロが完成、五十五年には本県側の二キロが完成し、五十六年から残る四・五キロについて工事が進められていた。事業費は全線で百九十三億円。

建設省関東地方建設局では、九日午前十一時から下仁田町南野牧の同道路で開通式を行う。

入浴休憩とお食事
―月夜野町―
眺望最高！
入浴料2時間 300円(大人)
宴会場及最新カラオケ設備完備、個室利用もできます。天然岩露天風呂もあり、ご家族、お仲間で楽しく一日をすごせます。
宿泊一泊 6,000円より(団体様は相談に応じます)
みねの湯つきよの館
利根郡月夜野町後閑1739-1
TEL0278(62)1207(代)
上越線後閑駅下車5分　新幹線上毛高原駅下車13分　月夜野インター下車10分

夏料理（なつりょうり）
料理とは本来、「理」を「料る」こと。夏のもてなしは目に涼しい「涼」味。
懐石料理
妙義温泉 水車の宿
玉屋ホテル
☎〇二七四―七三―二六一一（代）

特別企画
夏のご旅行は
ちびっ子祭
楽しさいっぱい
プレゼント・マジックショー・鱒のつかみ取り等々…
水上温泉 政府登録　藤屋ホテル
☎0278(72)3270(代)

山春秋

人間を「考える葦（あし）」と定義したのは、フランスの数学者で物理学者、そして哲学者であるパスカルである▼わずか三十九歳という短い人生をたどってみると、まさに「考える天才」と言ってよい。今から約三百年余前、フランスのオーベル州クレルモンで生まれたパスカルは、三歳で母を亡くし、自然科学者の父に育てられた▼父親は、パスカルの天才ぶりを見抜き、幼いころから自ら家庭教師となって教え、十二歳の時にはユークリッド幾何学の定理三十二までを独力で考え、十六歳で円すい曲線試論（パスカルの定理）を書いて世界を驚かせた▼物理学では有名な「パスカルの実験」を行って、当時の「自然は真空を許さない」という偏見を退けたのは二十四歳の時である。数学の世界に確率論の新分野を生み出したが、妹が修道院に入ったこともあって、三十歳を過ぎたころから哲学の世界に興味を示し始めた▼「考える葦」は、彼の死後に出版された「パンセ」と名付けられた遺稿集の冒頭に出てくる一節である。「人間は自然のなかで最も弱い一茎（くき）の葦にすぎない。だが、それは考える葦である」広大無辺な宇宙に比べれば、人間は無に等しく、一茎の葦のように弱く、悲惨な存在にすぎない。だが、それは「考える葦」であり、思考によって宇宙を包むことができる。そこに人間としての尊厳があり、偉大さがある▼だが、現代の教育は、大学受験にも見られるように、単に知識の暗記に終始し、考えることをしなくなった。二十一世紀の大学・大学院の在り方を模索する大学審議会の審議概要をパスカルが読んだら「考えぬ葦をつくってどうする」と嘆くに違いない。

CHUO きらめく未来に―信頼と創造のスクエア
中央信託銀行

中央信託の 三人娘 三羽ガラス 三大貯蓄 をご紹介します。

中央のビッグ（貸付信託・収益満期受取型）
5年もの年平均利回り 5.75%（税引後4.60%）
貸付信託5年もの予想配当率年5.12%の半年複利概算。利率の変更により計算が異なる場合もあります。
●お預け入れは1万円単位●元金保証●おトクな半年複利●期間は5年と2年●募集締切日から1年たてば中途換金もできます●自動融資もご利用可能●お利息への課税は満期時のみ

中央のスーパーヒット（金銭信託・新1年据置型）
1年間の年平均利回り 4.67%（税引後3.73%）
金銭信託予定配当率年4.62%による半年複利概算。利率の変更により計算が異なる場合もあります。元金の補てん契約はありませんが、信託法にもとづき当社が責任をもって運用します。
●お預け入れは300万円以上、1万円単位●おトクな半年複利●1年以上たてばお引き出し自由●市場金利に応じて利率を決定

中央のスーパーMMC（市場金利連動型定期預金）
6ヵ月もの年利回り 4.00%（税引後3.20%）
●お預け入れは300万円以上、1万円単位●元金保証●期間は6ヵ月と1年●確定利回り●市場金利に連動して利率を決定

●早見 優の○×広告――えらべる3つの貯蓄編

前橋西武並び　前橋支店☎0272(33)0800　〒371 前橋市本町2丁目2番12

◆資料進呈
詳しい資料をご希望の方はハガキに資料請求券を貼って、住所・氏名・年齢・職業・電話番号をご記入の上どうぞ。宛先〒104東京都中央区京橋1-7-1 中央信託銀行 本店 広告企画課

資料請求券 B・H・M 上毛 8・3

この印刷物の文章・写真等の著作権は上毛新聞社が保持しています。無断転載、複製及び頒布は禁止します。